

基本目標4 健康で安心して暮らせる生活環境の整備

主要課題1 ●子どもが健やかに育つ環境整備

施策の方向1 ●子どもが健やかに育つ生活環境の整備

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果															
105 次世代育成支援地域行動計画の推進 《概要》 安心して子育てできる環境づくりを考える計画を策定し、推進する。	継続	次世代育成支援対策行動計画策定委員会を年6回開催し、後期行動計画を策定した。 後期計画の策定にあたって、前期計画に盛り込まれている施策ごとの事業の進捗状況・達成状況について中間評価を行い、既存の後期5年間の計画を再検討し、反省と課題に基づき、基本施策1～7までを盛り込んだ後期行動計画を策定した。 *前年度までの名称「次世代育成対支援地域行動計画作成部会」が「次世代育成支援対策行動計画策定委員会」へ変更となる。	児童福祉課	1	f, h															
106 地域子育て支援センターの充実 《概要》 子育て家庭に対して、育児相談や子育てサークル等の育児支援を行う。	拡充	○広場の自由開放 <table border="1"> <thead> <tr> <th>広場名</th> <th>開催日数</th> <th>参加人数(親・子ども)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夢っ子ひろば のぎさき</td> <td>184日</td> <td>6,275人 (2,805人 3,470人)</td> </tr> <tr> <td>夢っ子ひろば ほくえん</td> <td>184日</td> <td>8,317人 (3,736人 4,581人)</td> </tr> <tr> <td>夢っ子ひろば みずきの</td> <td>141日</td> <td>2,201人 (1,019人 1,181人)</td> </tr> <tr> <td>夢っ子ひろば おおがしわ</td> <td>93日</td> <td>2,376人 (1,121人 1,255人)</td> </tr> </tbody> </table>	広場名	開催日数	参加人数(親・子ども)	夢っ子ひろば のぎさき	184日	6,275人 (2,805人 3,470人)	夢っ子ひろば ほくえん	184日	8,317人 (3,736人 4,581人)	夢っ子ひろば みずきの	141日	2,201人 (1,019人 1,181人)	夢っ子ひろば おおがしわ	93日	2,376人 (1,121人 1,255人)	児童福祉課	1	a, b, c, e, g, h
広場名	開催日数	参加人数(親・子ども)																		
夢っ子ひろば のぎさき	184日	6,275人 (2,805人 3,470人)																		
夢っ子ひろば ほくえん	184日	8,317人 (3,736人 4,581人)																		
夢っ子ひろば みずきの	141日	2,201人 (1,019人 1,181人)																		
夢っ子ひろば おおがしわ	93日	2,376人 (1,121人 1,255人)																		

夢っ子ひろば まなびの里 (週1回)	42日	942人 (443人 499人)
出前広場 公民館2か所	18日	408人 (185人 223人)
園庭自由開放	81日	324人 (147人 177人)

○子育て講座

広場名	開催日数	参加人数(親・子ども)
リトミック	20日	460人 (230人 230人)
赤ちゃん体操 年3回	10日	168人(両親含) (79人 89人)
親子クッキング グ	6日	137人 (68人 69人)
交流分析講座	2日	106人 (45人 61人)
救命救急	3日	137人 (66人 71人)

○行事

夢っ子まつり 523人(親267人 子256人)
 福祉まつり 227人(親110人 子117人)
 夢っ子コンサート 363人(親162人 子201人)
 オープニングセレモニー 284人
 (親132人 子152人)

		<p>○子育てサークル支援 サークル出前 37回 1,434人 (親665人 子769人) 活動場所の貸し出し 139回 4,022人 (親1,970人 子2,052人)</p> <p>○育児相談 ・広場での相談 199件 ・にこにこ広場 30件 ・ぽかぽか子育て教室の実施 毎月1回, 全11回 (親62人・子66人)</p> <p>*平日開催の広場, 土曜日に実施した赤ちゃん体操に参加する父親が増えた。休日の行事には, 家族揃っての参加も見られ, 父親の子育てへの関心や協力意識が高くなっている。</p>															
<p>107ファミリー・サポートセンターの充実 《概要》 市民の相互援助組織であるファミリー・サポートセンターの機能を充実する。</p>	<p>継続</p>	<p>学童クラブや保育所の送迎・保護者の冠婚葬祭の出席に伴う託児・保護者の就労による一時的な預かり・」保護者の疾病や兄弟の疾病による一時的な預かりなどの利用が高まっている。</p> <p>○利用件数</p> <table border="1" data-bbox="728 1023 1395 1169"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21</th> <th>H20</th> <th>H19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>932人</td> <td>799人</td> <td>603人</td> </tr> <tr> <td>依頼件数</td> <td>3,824件</td> <td>3,316件</td> <td>1,990件</td> </tr> </tbody> </table> <p>20年度に事務所を, 守谷市市民交流プラザに移転し, 従来型の在宅援助に加え「一時預かり事業」を開始した。一時預かりは, 市民交流プラザ内「ぴよぴよルーム」に気軽に預けられることから, 母親のリフレッシュ目的や通院, 兄弟の学校・幼稚園行事参加等に利用して</p>		H21	H20	H19	会員数	932人	799人	603人	依頼件数	3,824件	3,316件	1,990件	<p>児童福祉課</p>	<p>1</p>	<p>h</p>
	H21	H20	H19														
会員数	932人	799人	603人														
依頼件数	3,824件	3,316件	1,990件														

		<p>いることが伺える。20年度入会者は、例年の倍になったが、21年度の会員登録数は170人だった。(サポーター・利用者の退会者がいるため実増加数は、124名である)21年度は、新型インフルエンザの影響からか、予想より一時預り件数が少なかった。(20年度、599件・21年度、623件)</p> <p>21年度の依頼件数</p> <p>在宅件数 3,204件</p> <p>一時預かり数 623人</p> <p>合計 3,827件</p>									
93 (再) 放課後児童クラブの充実	拡充		生涯学習課	1	f, h						
108子育てホームページでの情報提供 《概要》 市の子育て関連機関のホームページを立ち上げ、総合的な情報を提供する。	継続	<p>守谷市ホームページの子育てウェブ版の子育て支援センター事業欄や新着情報欄で広場事業情報、子育てサークル情報、食育情報、子育て情報等を提供してきた。又、携帯サイトでも提供する。</p> <p>この情報を支援センターの月便り等に掲載し周知する。</p>	児童福祉課	2	e, h						
109子育て広場の推進 《概要》 子育て中の親子に対して、気軽に相談、交流ができる場を提供する。	拡充	「106 地域子育て支援センターの充実」と統合	児童福祉課	1	a, b, c, e, g, h						
110児童館活動の充実 《概要》 児童館まつり、あそぼうかい、		<p>○南守谷児童センター各事業利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳幼児対象親子支援</td> <td>79</td> <td>2,164</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	開催回数	参加人数	乳幼児対象親子支援	79	2,164	児童福祉課	2	a, b, c, e, g
事業名	開催回数	参加人数									
乳幼児対象親子支援	79	2,164									

ゲーム大会、子ども相談などの事業を充実する。

パンだ！クラブ（パン作り）	4	58
お話し会	8	348
ベビーヨガ	6	106
育児講座	1	48
映画会	9	548
チャレンジ会	11	934
スポーツタイム	随時	14,185
文化関係講座	199	1,231
異世代交流事業	15	58
人形劇	7	534
その他	29	891

○北守谷児童センター事業利用状況

事業名	開催回数	参加人数
幼児対象親子支援	37	4,637
映画会	17	172
季節の行事	9	622
スポレク小学生	96	910
音楽行事	24	159
工作行事	25	245
その他	4	450

111ブックスタート
《概要》
乳幼児期からの読書の楽しさや、絵本を介した親子のふれあいの大切さの再確認を図る

継続

月2回配布。

月	人数	月	人数	月	人数
4月	46	8月	57	12月	49
5月	49	9月	46	1月	54
6月	48	10月	48	2月	43

中央図書館

1

c. g, h

<p>ため、4か月児健康診査時に絵本2冊を含む「ブックスタートパック」を配布する。</p>		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>7月</td> <td>58</td> <td>11月</td> <td>53</td> <td>3月</td> <td>63</td> </tr> </table> <p>図書館への来館・訪問での配布 34名 合計 648名</p>	7月	58	11月	53	3月	63			
7月	58	11月	53	3月	63						
<p>112青少年ワークキャンプ 《概要》 2泊3日研修キャンプ（福祉体験学習）や独居高齢者宅へのホームステイ、障害者との交流を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>子どもが健やかに育つ環境整備として、2泊3日のサマーチャレンジ2009（福祉体験学習）を実施した。このチャレンジは、車いすに乗って、目かくし歩行で、実際に街中を探索しながら買物したり、インスタントシニアで乗車体験、看護や福祉専門学校での見学・体験。学校生活では体験できないさまざまな体験とふれあいの中で、自らの目で見、自らの足で歩くことの喜びを見出す体験を通して、青少年の視野を広げ、福祉の心を培うことを目的に実施をした。</p>	<p>社会福祉協議会</p>	<p>2</p>	<p>a, b, g</p>						
<p>113児童手当支給事業 《概要》 小学校3学年終了前の子どもを養育している人を対象に、1人目と2人目がそれぞれ月額5千円、3人目以降は1人につき1万円を支給する。</p>	<p>継続</p>	<p>小学校6学年終了前の子どもを養育している人を対象に支給した（所得制限有り）。 支給対象児童数は年々増加している。</p> <p>●支給額 3歳未満の児童一律 10,000円（月額） 3歳以上の児童 第1子・第2子 5,000円（月額）第3子以降 10,000円（月額）</p> <p>●支給時期：6月、10月、2月</p> <p>●児童手当支給世帯：3,657世帯（月平均） （前年度 3,483世帯）</p> <p>●支給対象児童：5,698人（月平均） （前年度 5,406人）</p> <p>※第1子3,060人 第2子2,077人 第3子以降 561人</p>	<p>児童福祉課</p>	<p>1</p>	<p>a, h</p>						

<p>1 1 4 医療福祉費支給制度 《概要》 乳幼児、妊産婦、重度障害等、 18歳未満の児童を養育するひとり親家庭に対し、医療保険により受信した場合の医療費を助成する。</p>	<p>継続</p>	<p>医療費の助成により経済的負担を軽減し、健康保持・早めの治療につながることによって、男女の別なく社会復帰や、継続して仕事に従事できる環境を作ることが可能となる。また妊産婦は平成20年4月から、現物給付を実施し、利用者の申請手続きの負担軽減を図った。 平成19年10月から、守谷市単独事業のすこやか医療費助成事業を実施し、乳幼児及び妊産婦の所得による支給制限を撤廃した。この事業の乳幼児は平成21年1月から、現物給付を実施し、利用者の申請手続きの負担軽減を図った。</p>	<p>国保年金課</p>	<p>1</p>	<p>f, h</p>
<p>1 1 5 食に関する指導 《概要》 小・中学校における「食に関する指導」を推進する。</p>	<p>継続</p>	<p>男女共同作業による稲作体験、飯盒炊飯体験の実施。 (全校) 保護者を交えた食の講演会を実施した。 男女混合グループによる給食において、給食センター栄養士の学校訪問による栄養指導を実施。</p>	<p>学校教育課 指導室</p>	<p>2</p>	<p>c, f, g</p>
<p>1 1 6 食育講座 《概要》 子育て支援センターにおいて食に関するマナーや食の選択能力を育む講座を開設する。</p>	<p>継続</p>	<p>子育て支援センターにおいての食に関するマナーや食の選択能力を育む講座を開設する。 6月26日 みずき野子育て広場にて、2歳児と保護者7組15名にて「こどもの水分補給と糖分について」の話及び食事相談実施 9月8日 保健センター栄養指導室において市内在住2歳から3歳児童と保護者8組16名にて「夏野菜を使用した親子ピザづくり教室」と食事相談を実施</p>	<p>児童福祉課</p>	<p>2</p>	<p>h</p>

		<p>10月28日 子育て支援センターにて0～3歳児と保護者17組35名にて「年齢別野菜の摂取量とその効能」の話と食事相談実施</p> <p>1月27日 大柏子育て広場にて0～3歳児と保護者14組29名にて「おやつについて」の話と食事相談実施</p> <p>2月8日 北園子育て広場0歳～3歳児と保護者23組47名にて「おやつについて」の話と食事相談実施</p> <p>3月2日 保健センター栄養指導室において市内在住2歳から3歳児童と保護者10組20名にて「ひなまつりクッキング」と食事相談を実施</p>											
<p>117食生活改善推進員による親子料理教室</p> <p>《概要》 小学生の親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導，調理実習を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>守谷市食生活改善推進員により，小学生の親子を対象にして，適切な食生活習慣を確立させるための講義や調理実習を行った。</p> <p>男性の仕事中心ライフスタイルを見直し，男女の地域活動（親子料理教室）への参加を促進して子どもと一緒に料理を作る機会を設ける。教室の開催時期や場所等を考慮し，広く市民に呼びかけるため広報にて参加を募る。</p> <table border="1" data-bbox="752 1214 1451 1409"> <thead> <tr> <th>期 日</th> <th>開催場所</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">7月26日</td> <td rowspan="3">保健センター</td> <td>子ども 19名</td> </tr> <tr> <td>母 親 12名</td> </tr> <tr> <td>父 親 1名</td> </tr> </tbody> </table>	期 日	開催場所	参加人数	7月26日	保健センター	子ども 19名	母 親 12名	父 親 1名	<p>保健センター</p>	<p>3</p>	<p>c</p>
期 日	開催場所	参加人数											
7月26日	保健センター	子ども 19名											
		母 親 12名											
		父 親 1名											

		7月31日	保健センター	子ども 18名 母親 12名 父親 1名			
118 青少年健全育成対策の充 実 《概要》 青少年の健全育成に関する街頭 啓発活動，自動販売機，コンビ ニエンスストア等に対する訪問 指導を実施する。		○青少年の健全育成に協力する店の協力依頼 コンビニ，本屋，ビデオショップなどを回り，青 少年の健全育成のため，成人誌などの悪書等を排 除若しくは区分陳列するよう店に求める。（こども たちの目に触れさせない） ○青少年非行防止キャラバンキャンペーン実施 駅や大型店で非行防止を訴える啓発活動を行う ○青少年相談員による防犯パトロールの実施 月1回小中学生，高校生の下校時間に合わせて，守 谷駅周辺の防犯パトロールを実施している。			生涯学習課	3	i
89（再）保育所（園）の整備	拡充				児童福祉課	1	f, h
119 公共施設の施設整備 《概要》 施設の更新に合わせて授乳室や ベビーベッドなどの設置を図 る。	継続	乳幼児等の保護者が市役所に来庁しやすい環境を整 える事業。今年度，1階国保年金課横への授乳室の設 置へ向けた検討を行った。授乳室を設置することによ り，乳児の母親の市役所来庁時における授乳場所の不 安が解消し，市役所に来庁しやすい環境が整うものと 思われる。（授乳室は，平成22年4月に開設済み） 今後については，保護者の要望等を検討し，費用面を 考慮しながら必要に応じて設備整備を進めていきた い。			財政課	1	a, c
120 安心して使える公園の確 保	継続	管理委託での樹木、草等の管理，市民協働で樹木を伐採、剪 定を実施した。遊具の安全点検（随時）を行って，修繕や交			建設課	1	h

<p>《概要》 公園遊具の安全点検を進めるとともに、市民との協働による樹木等の管理を推進し、安全で使いやすい公園を確保する。</p>	<p>換を実施した。 ○ 公園内の園路、トイレ等のバリアフリー化：2公園</p>			
--	--	--	--	--

施策の方向2 ● 児童虐待防止の推進

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
<p>1 2 1 児童虐待防止に向けた意識啓発の推進 《概要》 広報紙等を通して児童虐待防止に向けた啓発を行う。</p>	継続	<p>守谷市子ども家庭支援ネットワーク協議会の発足から、各関連機関・民生委員・児童委員・児童クラブ指導員等に児童虐待防止について、早期発見の協力と相談窓口の周知徹底を行った。又、広報誌に毎月相談・通報窓口を掲載し、市民の方にも相談・通報窓口の周知を行う。</p>	児童福祉課 保健センター	1	a, b, g
<p>1 2 2 児童虐待防止ネットワーク会議の充実 《概要》 関係機関との連携を図り児童虐待防止ネットワーク会議を発足させ、児童虐待防止に努める。</p>	新規	<p>平成 18 年 2 月に守谷市子ども家庭支援ネットワーク協議会の発足し、平成 21 年度下記の通り代表者会議を 1 回、実務者会議を 2 回開催し、連携強化と、具体的な話を進め虐待予防と早期対応に努めた。又、個別ケース検討会議は 33 回開催し、ケースごとに関連機関を召集し問題解決に向けて検討をした。 ○代表者会議（10月15日） ・ネットワークの活動状況 ・守谷市内の虐待状況について ・土浦児童相談所管内の虐待状況 ・守谷市の虐待予防に向けての取組み</p>	児童福祉課 保健センター	1	a, b, f, g

		<p>○実務者会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月23日 守谷市内の虐待状況 虐待対応の流れ（緊急時対応・それ以外の対応） 虐待事例 ・1月20日 虐待対応研修 			
		児童虐待防止ネットワーク会議に当該児童在籍学校職員と指導室職員が参加し、その改善に努めた。	指導室		
<p>123 児童虐待の早期発見と予防体制の整備</p> <p>《概要》 健康相談、健診や訪問指導等の機会に児童虐待の早期発見及び防止に努める。</p>	継続	<p>乳幼児健康診査時で子育てアンケートを実施し、現在の育児をする母の気持ち、育児不安やパートナーの協力、家庭で困っていることなどを聞いて面接している。</p> <p>▽3～4か月児健診（参加者617／対象者647） ▽1歳6か月児健診（参加者632／対象者676） ▽3歳児健診（参加者617／対象者649）</p> <p>健診未受診者や母子手帳交付の情報で、困っていること（パートナーの問題を含む）での訪問や面接の相談を実施。面接結果から、精神保健福祉士や心理士・保健師が継続的に訪問や面接を実施したり、母の気持ちの整理のために、子育て講座やグループミーティングで予防に努めている。</p>	保健センター	2	c, h
<p>124 民生委員・児童委員活動の推進</p> <p>《概要》 担当地域内の児童の生活・環境状態を把握することで、地域内</p>	継続	<p>総会や定期会議において、児童虐待などの把握や早期発見に努めるように努力している。また、講習や集会等に参加し対策に努めている。</p> <p>○毎月定期活動 委員87名</p>	社会福祉課	1	i

の児童虐待の早期発見に努める。					
125 児童虐待等に関する相談体制の充実 《概要》 家庭児童相談員やケースワーカーによる相談や指導を行う。	継続	虐待の相談窓口を1つにし、相談や通報を受ける。 虐待の相談・通告件数は18件となり、昨年より減少となる。	児童福祉課	1	a, b, f, h

施策の方向3 ●子どもに関する相談支援体制の整備

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
97 (再) 家庭児童相談	継続		児童福祉課	1	a, b, c, e, g
96 (再) 子育て相談の充実	継続		児童福祉課 保健センター	1	a, b, c, h
126 乳幼児・児童の相談の実施 《概要》乳幼児・児童のあらゆる問題に対し、家庭相談員・保育士・保健師・教員の立場で相談及び指導を行う。	継続	就学に関する相談、学校生活及び児童の家庭生活に関する相談等を、年間を通して実施してきた。 保健センターの健診時に家庭相談員が出向き相談を受けてきたが、家庭児童相談室の相談件数増加のため保健センターの健診に出向く時間をとることがむずかしくなり20年度で廃止とした。 保健センターで深刻な相談があった時は、家庭児童相談室につなげてもらう体制をとっている。	指導室 児童福祉課	2	a, b, c, f, g

	<p>乳幼児のあらゆる問題に対し、精神科医師・臨床心理士・精神保健福祉士・心理相談員・保健師・栄養士・歯科衛生士・助産師等が様々な相談を行う。</p> <p>ゆとりを持ち、安心して家族全員で子育てができるために育児相談を行っている。また、子育てしているという気持ちや育児休業中の心の悩みも相談として受け付けた。育児不安の解消や虐待予防の視点でも育児相談を設定しているが、今後はもっと広めてパートナーシップも含めた問題点を認識していく必要がある。</p> <p>◎育児健康相談会9回 相談会来所者数 実人数273人／述人数544人 1歳未満 …… 45人（延人数） 1～3歳 …… 489人（延人数） 4～6歳 …… 10名（延人数） ◎心の相談：12回 15／26件（実／延） ◎発達相談：23回 71／97件（実／延）</p>	保健センター		
<p>127教育相談の実施 《概要》 小学校においては担任と心の教育相談員による相談，中学校では担任による相談に加えてスクールカウンセラー，心の教育相談員を配置している。また，不登校児童への適応指導教室での指導，指導員による相談や家庭訪問を実施する。</p>	<p>継続</p> <p>心の教育相談員（3名 999時間），スクールカウンセラー（2名528時間）の学校への配置や教育相談員（2名 年間192日）による面談，電話相談。また，適応指導教室「はばたき」での相談活動（4名年間177日）等を年間を通して実施してきた。</p>	指導室	1	b, f, g

主要課題2 ● 一生涯の健康づくり

施策の方向1 ● 生涯を通じた女性の健康に関する意識の浸透

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
128 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康・権利）の広報啓発 《概要》 リプロダクティブ・ヘルス/ライツの認識の浸透を図るため、啓発や情報提供を行う。	新規	◎小中学生対象の性に関する講座 大井沢小学校3年生 9名 命の誕生と思春期の講話 ◎女性のための健康教室（30～50歳代の女性） 7/2「更年期の女性の心と体の変化」参加者9名 7/9「尿もれについて」 参加者19名 7/16「骨粗鬆症予防」 参加者 6名	保健センター 市民協働推進課	2	a, b,
129 小・中学校における健康教育の推進《概要》 小・中学校において健康に関する問題についての正しい知識の普及啓発を図る。	継続	保健学習「健やかな成長」「栄養と健康」「運動と健康」等の単元を中心に、男女の成長の特徴を理解させ、好ましい異性観や正しい性意識の形成を図る授業や、栄養面・運動面からの健康に対する知識の形成を図る授業を実施してきた。	指導室	2	a, b, c, g

***** リプロダクティブ・ヘルツ/ライツ（性と生殖に関する健康と権利） *****

◎リプロダクティブ・ヘルツ 個人、特に女性の身体的、精神的及び社会的に健康であるための自己決定権を保障する考え方。

◎リプロダクティブ・ライツ それをすべての人々の基本的人権として位置付ける理念。

リプロダクティブ・ヘルツ/ライツの中心課題には、いつ何人子どもを産むか産まないかを選ぶ自由、安全な性生活・妊娠・出産、子どもが健康に生まれ育つこと、思春期や更年期における健康上の問題等があり、幅が広い。

施策の方向2 ●母子保健サービスの充実

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
<p>130 母子の健康に関する広報活動の実施</p> <p>《概要》 女性が安心して妊娠・出産の時期を過ごし、母子の健康が確保されるよう、広報活動をする。</p>	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センター予定表で、母子保健事業の周知（全戸配布） ・子育て支援センター作成の子育てトライアングルブック中にも、母子保健の事業と相談窓口を掲載している。（子育てホームページも同様） ・母子保健推進員が妊婦訪問1回と生後2ヶ月ころ「こんにちは赤ちゃん訪問」を実施し、母子保健事業の紹介や子育て支援情報を提供している。 	保健センター 市民協働推進課	3	c
<p>131 母子保健サービスの充実</p> <p>《概要》 乳幼児健康診査，新生児訪問，乳幼児訪問指導，育児相談，予防接種などを実施する。</p>	継続	<p>◎両親学級 毎回土曜日に実施（実施回数7回）。参加延人数は平成19年度121組，平成20年度135組，平成21年度137組と，年々増加している。原則夫婦で参加とし，定員24組としているが，キャンセル待ちが出る回もある。妊娠届出の数も増えており，今後両親学級の参加希望者も増えることが考えられる。平成23年度以降，両親学級の回数の増加を検討したい。</p>	保健センター	3	c
<p>132 母子健康手帳の交付</p> <p>《概要》 妊娠・出産・育児まで，一貫した健康状態を記録できる手帳の交付</p>	継続	<p>平成21年度の母子健康手帳交付数 716部 母子健康手帳は，妊娠・出産・育児まで一貫して，健康状態を記録するための手帳である。その中には，働く女性，異性のための出産，育児に関する制度についての記録がある。また，窓口での交付の際，家族の健康状態や心配事など，育児支援の必要性などを確認し，アドバイスを行っている。夫同伴で交付をうける夫婦もいる。</p>	保健センター	3	c

<p>133医療サービス体制の充実 《概要》 妊娠・出産・育児まで、一貫した健康状態を記録できる手帳の交付を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>妊婦・乳幼児一般健康検査受診券の交付，休日夜間の小児救急医療体制の整備。</p>	<p>保健センター</p>	<p>3</p>	<p>c</p>									
<p>134小児救急医療体制における近隣市との連携 《概要》 5市町村で2つの病院を輪番制で運営する小児救急医療輪番制により，休日・夜間の小児救急医療の充実を図る。</p>	<p>継続</p>	<p>構成市町村（取手市・守谷市・利根町・つくばみらい市・常総市）による小児救急輪番制において，2つの輪番制病院で，下記患者の受け入れを行った。</p> <table border="1" data-bbox="734 539 1491 799"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>患者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取手協同病院</td> <td>9,347人 うち守谷市民1,205人</td> <td>夜間7,230人 休日2,117人</td> </tr> <tr> <td>守谷第一病院</td> <td>745人 うち守谷市民333人</td> <td>夜間539人 休日206人</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	患者数	備考	取手協同病院	9,347人 うち守谷市民1,205人	夜間7,230人 休日2,117人	守谷第一病院	745人 うち守谷市民333人	夜間539人 休日206人	<p>保健センター</p>	<p>2</p>	<p>c</p>
病院名	患者数	備考												
取手協同病院	9,347人 うち守谷市民1,205人	夜間7,230人 休日2,117人												
守谷第一病院	745人 うち守谷市民333人	夜間539人 休日206人												
<p>135ライフステージに応じた健康相談の実施 《概要》 女性のライフステージに応じた課題に対応する健康相談を実施する。</p>	<p>継続</p>	<p>健康結果相談会や窓口相談において，各年代の健康課題に添った相談を受けた。 30～50歳代の女性を対象に，自分の身体や心を見つめ直し健康づくりへの意識を高めるための健康教室「女性のための健康教室」を開催した。 ◎健診結果相談会及び窓口相談実績 各年代の男性144名（延人数） 各年代の女性226名（延人数） ◎「女性のための健康教室」 7/3 更年期の女性の心と体の変化 13人 7/9 乳がんについて 8人 7/16 リラクゼーション 14人</p>	<p>保健センター</p>	<p>2</p>	<p>b, f, h</p>									

施策の方向3 ●心身の健康保持・増進への支援

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
<p>136健康づくりに関する相談の充実</p> <p>《概要》</p> <p>一人ひとりの健康状態に応じた相談を実施する。</p>	<p>継続</p>	<p>一人ひとりの健康状態に応じた相談を実施。</p> <p>ミニドック健診、基本検診後の個別相談会を開催。相談者の健診結果や年齢等から見た健康課題に合わせた内容が中心である。窓口相談は随時対応した。</p> <p>◎健診結果個別相談会：10月 男性21名 女性45名 計66名</p> <p>◎電話・窓口相談：随時 男性123名 女性181名 計304名</p>	<p>保健センター</p>	<p>3</p>	<p>i</p>
<p>137健康もりや・健やか親子21計画の推進</p> <p>《概要》</p> <p>個人の力、家族の力、地域の力、行政の力を合わせて、一人ひとりが生きがいに満ち、家族、地域でふれあいながらいきいきとくらすための施策を推進する。</p>	<p>拡充</p>	<p>個人の力、家族の力、地域の力、行政の力を合わせて、一人ひとりが生きがいに満ち、家族、地域でふれあいながらいきいき暮らすために事業を行う。</p> <p>平成21年度実施内容</p> <p>◎高齢期の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康もりや市民ワーキングが企画運営をしている、60歳代を中心とした、スポーツと話し合いの場「レッツスポーツしゃべり場」を月2回実施した。参加人数延べ360名 ・介護福祉課が主管で、市民が指導者になり地域で展開しているシルバーリハビリ体操。延人数12,399名 <p>◎壮年期の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ歩く会：保健センター主催の運動教室受講者OB会が発足したミニ歩く会は月1回各地域で歩く会を開催 延人数648名 ・守谷ウォーキングくらぶ：ミニ歩く会から独立した 	<p>保健センター</p>	<p>1</p>	<p>b, c, e, g</p>

		<p>歩く会。週 1 回定例にウィーキングを開催している。 延人数 2,365 名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員：地域で食を通じた健康づくり運動を実践している。延人数 2,103 名 <p>◎乳幼児期の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健推進員が企画し、地域で子育て中の親子の交流活動を実施した。参加延人数 264 名 			
<p>138 薬物乱用防止に関する啓発活動 《概要》 県・保健所等からの情報を収集し、提供する。保健所が配置する薬物乱用防止指導員による、啓発活動の実施。</p>	継続	<p>6/26 ジョイフル本田にて、竜ヶ崎保健所主催「ダメ。ゼッタイ。ヤング街頭キャンペーン」実施（竜ヶ崎保健所主催）。中学生のヤングボランティアを中心に街頭において、チラシ等啓発資材を配布及び国連支援募金を行い、薬物乱用防止啓発を強化する。 守谷市内各中学校生徒・教師・教育委員会・保護司会・更正保護女性会・民生委員児童委員・青少年相談員連絡協議会・竜ヶ崎地区薬業会・医薬品配置協会・守谷地区少年指導委員連絡会・取手警察署・守谷市薬物乱用防止指導員（7名）が参加。 ◎守谷市薬物乱用防止指導員活動 市内中学校（2年生対象）において薬物乱用防止教室を実施。</p>	保健センター	2	i
<p>139 思春期教育の充実 《概要》 小・中学校を対象とした保健師による出前講座を実施し、思春期や性に関する学習機会を提供する。</p>	拡充	<p>小・中学校を対象とした、保健師による出前講座や教材の貸し出しを行い。思春期や性に関する学習の機会を提供する。 ●養護教諭部会時活動PR 大井沢小学校（児童97名） 3年生に対し命の誕生と思春期の講話</p>	保健センター	2	a

<p>140 みんなでつくる明るい学校づくり</p> <p>《概要》</p> <p>中学生の規範意識を高め、社会性を育てるため、「みんなでつくる明るい学校づくり報告会」への生徒、PTA、教員の参加を促進する。</p>	<p>継続 継続</p>	<p>平成21年7月22日に平成21年度生き生き学校づくり研修会を実施（参加者20名）し、スクールカウンセラーを講師に招いて、構成的グループエンカウンターやロールプレイ、ピアサポート等を体験した。また、各中学校の生徒達が推進計画を作成し、あいさつ運動や地域クリーン作戦などを実施した。</p>	<p>指導室</p>	<p>2</p>	<p>b, e</p>																
<p>141 市民スポーツフェスティバル</p> <p>《概要》</p> <p>誰もが気軽に参加できるスポーツの祭典として実施する。</p>		<p>各種スポーツ大会をはじめ、誰もが気軽に参加できる楽しいイベントや、生涯スポーツとして人気のある種目を紹介することにより、多くの市民がスポーツによる健康づくりと親睦を深めることを目的として開催している。</p> <p>○実施内容</p> <table border="1" data-bbox="728 831 1494 1423"> <thead> <tr> <th>会 場</th> <th>種 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">陸上競技場</td> <td>市内小学校リレー予選・決勝</td> </tr> <tr> <td>市内中学校リレー決勝</td> </tr> <tr> <td>スポーツ少年団交流大会（50mチャンス走）</td> </tr> <tr> <td>目指せ!!ロンドンオリンピック（競技編）</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">総合体育館</td> <td>目指せ!!ロンドンオリンピック（体力編）</td> </tr> <tr> <td>コンピュータ健康測定</td> </tr> <tr> <td>ストレッチ講習会</td> </tr> <tr> <td>ダブルタッチ・なわとびクリニック</td> </tr> <tr> <td>屋内温水プール</td> <td>プール市民無料解放、水中体操教室</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>スポーツ少年団野球チーム交流試合</td> </tr> </tbody> </table>	会 場	種 目	陸上競技場	市内小学校リレー予選・決勝	市内中学校リレー決勝	スポーツ少年団交流大会（50mチャンス走）	目指せ!!ロンドンオリンピック（競技編）	総合体育館	目指せ!!ロンドンオリンピック（体力編）	コンピュータ健康測定	ストレッチ講習会	ダブルタッチ・なわとびクリニック	屋内温水プール	プール市民無料解放、水中体操教室	野球場	スポーツ少年団野球チーム交流試合	<p>生涯学習課</p>	<p>2</p>	<p>c</p>
会 場	種 目																				
陸上競技場	市内小学校リレー予選・決勝																				
	市内中学校リレー決勝																				
	スポーツ少年団交流大会（50mチャンス走）																				
	目指せ!!ロンドンオリンピック（競技編）																				
総合体育館	目指せ!!ロンドンオリンピック（体力編）																				
	コンピュータ健康測定																				
	ストレッチ講習会																				
	ダブルタッチ・なわとびクリニック																				
屋内温水プール	プール市民無料解放、水中体操教室																				
野球場	スポーツ少年団野球チーム交流試合																				

		<table border="1"> <tr> <td data-bbox="728 156 907 252">テニスコート</td> <td data-bbox="907 156 1494 252">市民ソフトテニス大会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 252 907 544" rowspan="3">自由広場</td> <td data-bbox="907 252 1494 443">スポーツゲーム体験コーナー（フリーマーケット、パタンク、グラウンドゴルフ、ローンボウルズ、スポーツゲーム体験、グラウンドゴルフ親善大会）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="907 443 1494 496">模擬店、フリーマーケット</td> </tr> <tr> <td data-bbox="907 496 1494 544">市民綱引き選手権</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 544 907 836" rowspan="6">ゲート ボール場</td> <td data-bbox="907 544 1494 596">市民歩け歩け大会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="907 596 1494 649">ゲートボール体験コーナー</td> </tr> <tr> <td data-bbox="907 649 1494 702">ハンドボール親善試合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="907 702 1494 754">市民歩け歩け大会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="907 754 1494 807">ゲートボール体験教室、</td> </tr> <tr> <td data-bbox="907 807 1494 836">小中学生ハンドボール親善試合</td> </tr> </table>	テニスコート	市民ソフトテニス大会	自由広場	スポーツゲーム体験コーナー（フリーマーケット、パタンク、グラウンドゴルフ、ローンボウルズ、スポーツゲーム体験、グラウンドゴルフ親善大会）	模擬店、フリーマーケット	市民綱引き選手権	ゲート ボール場	市民歩け歩け大会	ゲートボール体験コーナー	ハンドボール親善試合	市民歩け歩け大会	ゲートボール体験教室、	小中学生ハンドボール親善試合			
テニスコート	市民ソフトテニス大会																	
自由広場	スポーツゲーム体験コーナー（フリーマーケット、パタンク、グラウンドゴルフ、ローンボウルズ、スポーツゲーム体験、グラウンドゴルフ親善大会）																	
	模擬店、フリーマーケット																	
	市民綱引き選手権																	
ゲート ボール場	市民歩け歩け大会																	
	ゲートボール体験コーナー																	
	ハンドボール親善試合																	
	市民歩け歩け大会																	
	ゲートボール体験教室、																	
	小中学生ハンドボール親善試合																	
<p>142 守谷ハーフマラソン 《概要》 幅広い年齢層の交流と健康増進を図る。</p>	<p>継続</p>	<p>会場には模擬店やフリーマーケットなどスポーツ以外の催し物もあったことから家族連れの参加も目立った。</p> <p>今回も全国各地からランニング愛好者が集結した。特にハーフマラソンの部に人気集中し、参加者は4,070人と全体の67%を占める。また、4種目24部門と幅広い年齢層に対応することにより、親子での参加なども促している。</p> <p>大会の運営については、男女がともに不公平なく参加できるよう、更衣室の確保や仮設トイレの設置などレイアウトなども含め配慮している。</p> <p>○申込者数 6,068人 (内訳)</p>	<p>生涯学習課</p>	<p>2</p>	<p>a, c, g</p>													

		<p>ハーフの部 4,070人(男3,471人,女599人) 5kmの部 864人(男602人,女262人) 3kmの部 455人(男295人,女160人) 2kmの部 679人(男423人,女256人)</p>																																			
<p>143スポーツ・レクリエーションへの参加促進 《概要》 各種教室・大会を開催することにより、市民相互の交流・親睦を図る。</p>	<p>継続</p>	<p>幅広い年齢層を対象にしたスポーツ大会や教室を開催することにより、個人の技能向上を図りながら、参加者同士の交流を深めることができた。</p> <table border="1" data-bbox="728 491 1496 1366"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>参加者数(チーム数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">大会 大会</td> <td>グラウンドゴルフ大会</td> <td>4/26</td> <td>69名</td> </tr> <tr> <td>バドミントン大会</td> <td>5/31</td> <td>66組130名</td> </tr> <tr> <td>バレーボール大会</td> <td>6/28</td> <td>18チーム, 270名</td> </tr> <tr> <td>軟式野球大会</td> <td>9/13, 20, 27, 10/4</td> <td>14チーム224名</td> </tr> <tr> <td>テニス大会</td> <td>5/10</td> <td>39組, 78名</td> </tr> <tr> <td>ソフトボール大会</td> <td>10/11</td> <td>18チーム270名</td> </tr> <tr> <td>ソフトテニス大会</td> <td>10/26</td> <td>17チーム144名</td> </tr> <tr> <td>卓球大会</td> <td>12/6</td> <td>208名</td> </tr> <tr> <td>バスケットボール大会</td> <td>1/24, 31</td> <td>18チーム, 216名</td> </tr> </tbody> </table>	区分	名称	開催日	参加者数(チーム数)	大会 大会	グラウンドゴルフ大会	4/26	69名	バドミントン大会	5/31	66組130名	バレーボール大会	6/28	18チーム, 270名	軟式野球大会	9/13, 20, 27, 10/4	14チーム224名	テニス大会	5/10	39組, 78名	ソフトボール大会	10/11	18チーム270名	ソフトテニス大会	10/26	17チーム144名	卓球大会	12/6	208名	バスケットボール大会	1/24, 31	18チーム, 216名	<p>生涯学習課</p>	<p>2</p>	<p>b, e</p>
区分	名称	開催日	参加者数(チーム数)																																		
大会 大会	グラウンドゴルフ大会	4/26	69名																																		
	バドミントン大会	5/31	66組130名																																		
	バレーボール大会	6/28	18チーム, 270名																																		
	軟式野球大会	9/13, 20, 27, 10/4	14チーム224名																																		
	テニス大会	5/10	39組, 78名																																		
	ソフトボール大会	10/11	18チーム270名																																		
	ソフトテニス大会	10/26	17チーム144名																																		
	卓球大会	12/6	208名																																		
	バスケットボール大会	1/24, 31	18チーム, 216名																																		

		<table border="1"> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center; vertical-align: middle;">教室</td> <td>初心者 水泳教室</td> <td>7/21～24</td> <td>男性12名, 女性23名, 計35名</td> </tr> <tr> <td>中学生 富士登山</td> <td>7/29, 30</td> <td>男性40名, 女性21名, 計61名</td> </tr> <tr> <td>初心者 水泳教室</td> <td>7/21～24</td> <td>男性12名, 女性23名, 計35名</td> </tr> <tr> <td>中学生 富士登山</td> <td>7/29, 30</td> <td>男性40名, 女性21名, 計61名</td> </tr> <tr> <td>トランポリン 教室</td> <td>8/10～12</td> <td>男性25名, 女性25名, 計50名</td> </tr> <tr> <td>水中ウォーキング 教室</td> <td>3/10～12</td> <td>男性5名, 女性16名, 計21名</td> </tr> </table>	教室	初心者 水泳教室	7/21～24	男性12名, 女性23名, 計35名	中学生 富士登山	7/29, 30	男性40名, 女性21名, 計61名	初心者 水泳教室	7/21～24	男性12名, 女性23名, 計35名	中学生 富士登山	7/29, 30	男性40名, 女性21名, 計61名	トランポリン 教室	8/10～12	男性25名, 女性25名, 計50名	水中ウォーキング 教室	3/10～12	男性5名, 女性16名, 計21名			
教室	初心者 水泳教室	7/21～24		男性12名, 女性23名, 計35名																				
	中学生 富士登山	7/29, 30		男性40名, 女性21名, 計61名																				
	初心者 水泳教室	7/21～24		男性12名, 女性23名, 計35名																				
	中学生 富士登山	7/29, 30		男性40名, 女性21名, 計61名																				
	トランポリン 教室	8/10～12		男性25名, 女性25名, 計50名																				
	水中ウォーキング 教室	3/10～12	男性5名, 女性16名, 計21名																					
<p>144 学校体育施設開放事業 《概要》 平日夜間, 土・日の体育館開放 (小・中学校), 土・日の校庭開放 (小学校)を実施し, 市民が 健康増進を図るための活動場所 を提供する。</p>	<p>継続</p>	<p>小中学校の体育館や 技場を市民開放することにより, 市民の自主的・自発的な活動を展開し, 健康増進や交流を図ることができた。</p> <p>○体育館(前期: 4月1日～9月30日 後期: 10月1日～3月31日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">団体数</td> <td style="text-align: center;">登録者数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">120団体</td> <td style="text-align: center;">101,554人</td> </tr> </table>	団体数	登録者数	120団体	101,554人	<p>生涯学習課</p>	<p>3</p>	<p>g</p>															
団体数	登録者数																							
120団体	101,554人																							

主要課題3 ● 高齢者、障害者等に対する自立支援

施策の方向1 ● 高齢者の自立支援（生活機能の向上）

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
<p>1 4 5 食の自立支援事業（配食サービス）</p> <p>《概要》 調理が困 なる高齢者等に対して栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、安 の確認をする。</p>	継続	<p>調理が困 なる高齢者等に対して、栄養のバランスのとれた食事を提供するとともに、安 の確認を行った。</p> <p>委託 ：ニコニコキッチン</p>	介護福祉課	2	b, c, f
<p>1 4 6 生きがい活動支援通所事業</p> <p>《概要》 住み慣れた地域のげんき館や各公民館の出前サロン等で、いきいきと楽しく 活動や日常動作 等の各種事業を実施し、心身機能の向上と介護予防を図る。</p>	拡充	<p>住み慣れた地域のげんき館や各公民館等の出前サロンで、いきいきと楽しく 活動や日常動作 等の各種事業を実施し、心身機能の向上と介護予防を図った。</p> <p>げんきサロン（2ヶ所） いきいきプラザ・げんき館、ミナーデ・げんき館</p> <p>出前サロン（15ヶ所） みずき野・ 所ヶ ・大野・高野・守谷・根切・町・ 戸井・ふくろう・ ・大木・山ゆり・ヶ ・上 ・園</p>	介護福祉課	2	b, g
<p>1 4 7 軽度生活援助事業</p> <p>《概要》 軽 なる日常生活（ 除, 等）の援助を行い、高齢者の自立と生活の の確保を図る。</p>	継続	<p>軽 なる日常生活（ 除, 等）の援助を行い、高齢者の自立と生活の の確保を図った。</p> <p>委 託 ：守谷市シルバー人材センターからの 利用時間：月～金曜日のうち2時間以内を限度とする。</p>	介護福祉課	2	b, c, f, g

<p>148 人クラブへの助成 《概要》 人クラブ運営の支援を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>介護予防の観点から自立した高齢者に生きがいある生活を送っていただけるよう 人クラブに補助金を支給し、単位 人クラブの様々な活動（研修 行・体力作り活動・地域との交流等）を行い、認知症防止、高齢者の 立の防止等に役立った。</p>	<p>介護福祉課</p>	<p>1</p>	<p>e, f, g</p>
<p>149生活機能相談事業 《概要》 身の回りの事や外出等に不自由がでてきたときに、保健師や作業療 士、理学療 士等の専門相談員が一人ひとりに対応する。</p>	<p>拡充</p>	<p>内 容：介護保険認定の有無にかかわらず、生活機能の 下をきたしている方の相談を実施している。 実施者：保健師・作業療 士・理学療 士 相談日： 曜日 前10時～ 後4時まで（要予 ）</p>	<p>介護福祉課</p>	<p>1</p>	<p>b, c, f</p>
<p>150生活福祉資金制度 《概要》 所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯に必要な</p>	<p>継続</p>	<p>経済的自立や生活意 を いくつかある方に対する所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯に必要な資金の貸付と援助指導を行った。 21年度新規生活福祉資金（県社協）については、貸付が10件（総合支援資金・福祉資金・教育支援資金）あり、生計中心者の自立更生に努めた。なお、継続支援として、生活福祉資金20件、職者支援1件、長期支援1件、総合支援2件の相談、援助指導も行った。また、21年度新規小口資金（市社協）については、4件の貸付があり、31件が継続支援している。 社会情 不安による 職者などが増え、相談件数も急増している。今後は、社会福祉課、ハローワーク等との連携強化が急務となっている。</p>	<p>社会福祉協議会</p>	<p>2</p>	<p>f, g, h</p>

<p>151 レインボー体操の推進 《概要》 げんき館、げんきサロン、出前サロンにおいて、レインボー体操の推進を図る。</p>	<p>拡充</p>	<p>げんき館、その他依頼に応じてレインボー体操の推進を図ってきた。 また、平成17年から継続している「水中体操」も年々申込者も増えている。 男女がそれぞれ自立して生活していけるよう高齢者の方々を対象に体操を指導・支援してきた。参加者からは「 、 になり、非常に体が軽くなった」などの が聞かれている。今後もさらに体操を普及していきたい。</p>	<p>社会福祉協議会</p>	<p>2</p>	<p>e, f, g</p>
<p>152 公共施設などのバリアフリー化の推進 《概要》 すべての人が社会の様々な分野に参加でき、安心して適な生活を送ることができる「人にやさしいまち」づくりを推進する。 *バリアフリー設計が浸透しているため 19年度 事業終了</p>	<p>継続</p>		<p>企画課</p>		

施策の方向2 ● 障害のある人に対する支援

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
<p>153 障害者に対する各種制度の周知</p> <p>《概要》</p> <p>的な広報活動により各種制度の情報を提供するほか、民生・児童委員、身体・知的障害者相談員等との連携を にするなど、各種制度の周知に努める。</p>	継続	<p>広報もりや、インターネット、ちらし、れ等を利用して広報活動を推進した。また、民生・児童委員の協力を得て障害者への指導に努める事ができた。身体障害者相談員及び知的障害者相談委員の研修会などに 的に参加していただき障害者のかたの相談役を務めていただいている。</p>	社会福祉課	1	g
<p>154 精神障害者への援助</p> <p>《概要》</p> <p>精神障害者による申請手続きについて支援を行う。</p>	継続	<p>仕事や人間関係などのストレスが原 と思われる、統合 調症、うつ病等を発症し精神科や神経内科などに受診する方が増加している。このような対象者への援助策として精神通院医療費の負担を軽減するために障害者支援として国が医療費の 減対策を以前から実施。なお、18 年度からは、個人負担が障害者自立支援 の制定により、5%から10%になった。これは、本来、医療費は30%の負担が原則だが、 で は個人の負担を軽減することを目的に作られたが、障害がある方も10%の負担をすることが必要であるとの から制定されたと思われる。</p> <p>この施策を施行する に、本人、保護者から申請を受けて精神障害者への援助を進めている。認定は医師の診 書により される。</p> <p>平成20年度の申請者は、おおむ 400名。</p>	社会福祉課	1	b, i

<p>155 障害者デイサービス事業の促進</p> <p>《概要》</p> <p>障害のある人に対して、入サービス等の援助を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>身体に障害がある方を対象に、施設でのレクリエーションや入サービスなどを通して障害者の生活の向上や安らぎを得てもらうことができた。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>i</p>
<p>156 障害児ショートステイサービス</p> <p>《概要》</p> <p>保護者の疾患等の理由により、家庭において障害がある児童を一時的に介護できないとき、入所施設で一時的に預かる。</p>	<p>継続</p>	<p>身体や知的に障害がある児童を育てている保護者が急病ややむを得ない事情により、一時的に身体障害者入所施設や知的障害者入所施設に預けなければならない場合の援助。平成21年度は18名の児童の保護者に対し支給決定を行った。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>i</p>
<p>157 障害児福祉手当</p> <p>《概要》</p> <p>身体又は精神に重度の障害があるため、日常生活において常時介護を必要とする度の状態にある障害者及び障害児に対して支給する。</p>	<p>継続</p>	<p>重度の障害があり日常生活において常時介護を必要とする度にある身体障害者児や精神障害者児に対して、生活の向上や安らぎを得る事ができるように手当を支給している。</p> <p>○平成21年度支給対象者（支給要件あり）</p> <p>障害者：24名，障害児：20名</p> <p>○平成21年度支給額</p> <p>特別障害者手当 26,440円/月</p> <p>障害児福祉手当 14,380円/月</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>i</p>
<p>158 在宅障害児福祉手当の支給</p> <p>《概要》</p> <p>市在宅障害児福祉手当支給例の支給要件に該当する、20歳</p>	<p>継続</p>	<p>在宅で障害がある児童を養育している保護者に対して、生活の安定と安らぎの援助実施した。</p> <p>○平成21年度対象者：69名</p> <p>○平成21年度支給額：4,000円/月。</p> <p>※支給要件あり（障害児福祉手当を受給している方は</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>i</p>

未満の心身に障害のある自動を養育している保護者に支給。(障害児福祉手当の受給者は対象にならない。)		対象外)			
159更生医療の給付 《概要》 身体障害児(者)が障害を取り除いたり軽減して日常生活を容れやすくするため、更生医療(18歳以上)を給付する。	継続	身体障害者手帳の交付を受けた満18歳以上の者で、障害を取り除くことにより、日常生活の安定や社会復帰への意欲を向上できる。 ○平成21年度の給付者：7名	社会福祉課	1	b, i
160特別児童養育手当の支給 《概要》 心身に障害のある20歳未満の児童を家庭で養育している保護者に対して支給する。	継続	20歳未満の身体障害児や知的障害児などを養育している保護者に生活の援助や安定した安らぎのため手当を支給した。 ○平成21年度の支給者：83名 ※支給には要件に該当することが必要。 ○支給額：1級 50,900円、2級 33,900円 ※100%国費	社会福祉課	1	i
114(再)医療福祉費支給制度	継続		国保年金課	1	f, h
150(再)生活福祉資金制度	継続		社会福祉協議会	2	f, g, h
161身体障害者スポーツ大会 《概要》 身体に障害のある人がスポーツを通して社会参加を促すことを目的に開催する。	継続	例年、県南総合事務所管内の自治体から参加者を募り実施されているが、守谷市においては参加希望者が減少傾向のため、身体障害者福祉会と協議した結果、18年度以降は参加を見合わせている、	社会福祉課	3	

<p>162 手話通訳による社会参加の促進</p> <p>《概要》</p> <p>手話の未経験者に初年度20回の基礎講習，2年目20回の初級講習を行い，県組織での活動を目指す。</p>	<p>継続</p>	<p>手話講習をとおして，の不自由な方への理解と援助ができる体制をく。</p> <p>平成21年度は，社会福祉協議会で実施しているため未実施。</p> <p>※平成23年度に社会福祉協議会主催の手話講習会で終了した方を対象に，手話通訳者を養成する講習会を開催する予定。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>e, g</p>
<p>163 障害児の支援・教育の充実</p> <p>《概要》</p> <p>障害のある幼児に対する療育の充実を図る。</p>	<p>継続</p>	<p>発達に何らかの問題を有する児童に対する支援の充実を図った。対象児が通っている市内の保育所，幼稚園，小学校及び養護学校との連携を図った。</p> <p>また，保護者のニーズに応じて，教育委員会指導室，小学校及び養護学校就学児保護者との談会，相談等を実施した。</p> <p>*参加人数：80名</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>g</p>
<p>164 子ども療育教室</p> <p>《概要》</p> <p>心身に障害のある，もしくは発達に何らかの問題を持つ利用者の成長を支援するために，親子で通園し，日常生活における基本動作の指導，集団生活への適応などの療育を実施する。</p>	<p>継続</p>	<p>発達に何らかの問題を有する児童の成長を支援するために，日常生活における基本動作の指導，集団生活への適応などの療育を実施した。</p> <p>○集団指導：児童の年齢，実態を考慮して小集団での指導を行った。（3グループ編成）</p> <p>○個別指導：指導者と1対1での，認知等の指導を行った。（1回1時間，1人月3回まで（小学生は月1回））</p> <p>○水療育：専門講師によるスキンシップ水療育を行った。（常総運動公園室内温水プールにて年8回実施）</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>g</p>

		<p>○各種相談：発達に関する事、就園、就学に関する事等、保護者からの相談を受けた（随時）。保護者のニーズに応じて医療、保健、福祉、教育等、各関係機関との連携を図った。</p> <p>○行事： 談会 年2回，個人面談を行った。</p>			
<p>165特 教育就学 費補助 《概要》 特 教育を受ける児童・生徒を養育する世帯への経済的負担の軽減を図る。</p>	継続	<p>特別支援教育学級に在籍する児童生徒を有する世帯への学費及び給食費の一部を補助する事により、経済的負担の軽減を図る。</p> <p>平成21年度 対象 99名 96世帯 実施 48名 46世帯 総額 1,634,238 円</p>	学校教育課	2	g
<p>152（再）公共施設などのバリアフリー化の推進</p>	継続	<p>*バリアフリー設計が浸透してきているため 19年度 事業終了</p>	企画課		
<p>166重度障害者（児）住宅リフォーム助成事業 《概要》 障害のある人が 所や 関スロープ等の改修工事を行い、適な生活を送るための援助をする。</p>	継続	<p>身体や知的に重度障害がある障害者児が生活の向上と適な生活を営むために 解消（路や車から関までのスロープの設置・関の解消・下と部屋の解消、の解消など）、所の改修を行なうことへの援助を実施。支給には要件に該当することが必要。</p> <p>平成21年度：1名</p>	社会福祉課	2	i

施策の方向3 ●要介護にならないための介護予防

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
146 (再) 生きがい活動支援 通所事業	拡充		介護福祉課	2	b, g
149 (再) 生活機能相談事業	拡充		介護福祉課	1	b
167 たきり防止事業の推進 《概要》 高齢者ができる限り要介護状態 になることなく、健康でいきい きとした 後生活を送れるよう 支援する。	継続	げんき館において、 たきりにならないよう、体操等 の指導・支援を図った。 高齢化社会が広まる中、 今後は、 ひとりひとりのニー ズに応じた たきり防止事業を推進していくことが 重要である。	社会福祉協議会	2	f, g

施策の方向4 ●ひとり親家庭等に対する支援体制の充実

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
168 ひとり親家庭等に対する 情報提供 《概要》 守谷市母子 婦福社会において ひとり親家庭等に対する情報提 供を行う。	継続	ひとり親世帯が、 日常生活において親に急用ができた ときなど、 緊急に困った時、 母子 婦福社会に登録し ておくことにより介護人として会員登録された介護 人の を受けることができる。 守谷市においては、 登録者は少なく、 利用者も本年度 はなかった。 としては、 自宅への介護人 を好 まない状況が伺われる点及び介護人宅でみてもらえ る守谷市のファミリーサポートセンターの事業利用 が増えているためと思われる。	児童福祉課	4	h

169 母子 婦福祉資金の貸付け 《概要》 「母子及び 婦福祉 」に基づく事業資金、就学資金などの貸付けを行う。	継続	母子 婦の自立を目指し、母子及び 婦福祉 に基づく福祉資金の貸付け事業を実施し、相談から貸付に ったのは1件であった。 ・福祉資金貸付事業相談件数 15件（前年10件） ・自立支援相談件数（教育 給付金等）10件 今後も、母子家庭等の自立促進のための福祉資金貸し付け等について、PRしていく必要がある。	児童福祉課	2	h
170 児童 養手当の支給 《概要》 父親と生計を同じくしていない18歳未満の子どもを療育している母親又は療育者に、手当てを支給する。	継続	父母の 婚等により、父親と生計をともにしていない母または母にかわってその児童を養育している方に対し、生活の安定と自立促進の、児童の健やかな成長のために手当を支給した。 ・4月 8月 12月 児童 養手当手当支給 ・支給申請件数 432件（前年度405件） ・支給対象件数 407件（前年度367件）	児童福祉課	1	a, h
171 母子・父子福祉手当の支給 《概要》 住まいで18歳未満の子のいるひとり親家庭（母子・父子家庭）に対し、月5千円を支給する。	継続	家住まいで18歳未満の子どもがいるひとり親世帯で、児童 養手当の所得要件に該当する世帯に経済的支援を目的に月5千円を支給した。 ・4月 8月 12月 母子・父子住宅手当支給 ・支給対象世帯 106世帯（前年度185世帯）	児童福祉課	1	h
114（再）医療福祉費支給制度	継続		国保年金課	1	f, h
150（再）生活福祉資金制度	継続		社会福祉協議会	2	f, g, h